

西日本・カンボジア友好協会

第9回カンボジアビジネス視察ツアー
報告

視察期間 2019年10月17日～22日

参加メンバー

氏名	所 属	氏名	所 属
小林 専司	福岡ロジテム(株)／団長	羽田野 秀夫	(株)ビジネスサポートワールド
曾根崎 淳	(有)博多の森不動産	兼平 勉	足立商会(株)
岩本 仁	福岡外語専門学校	東山 泰城	新日本製薬(株)
吉田 知明	(株)SCホールディングス	梅村 真行	(株)グローバルゲイツ
大野 祐子	(株)ビジネスリファイン	鶴田 恒司	(有)鶴田商事
友廣 修也	(株)サニクリーン九州	為保 直哉	シービーアールイー(株)
古賀 司	(株)アンセストラルK	小林 雄平	福岡ロジテム(株)
藤本 尚伸	(株)E-SYSTEM	大谷 賢二	(一財)カンボジア地雷撤去キャンペーン
木村 真由美	(株)KISS福岡	田中 瑞浩	田中食品産業(株)

参加者名簿順

【資料作成】

株式会社サニクリーン九州
シービーアールイー株式会社
福岡ロジテム株式会社

友廣 修也 (報告者)
為保 直哉 (報告者)
小林 雄平

ツアー行程

月日	行 程	報告
1日目 10/17	・ 視察結団式 ・ 移動；福岡 ⇒ ホーチミン ⇒ プノンペン ・ ホテル内レストランにてクメール料理	
2日目 10/18	・ サタパナ銀行訪問 ・ 在カンボジア日本国大使公邸表敬訪問 ・ CDC（カンボジア開発評議会）表敬訪問 ・ トゥールスレン虐殺博物館視察 ・ プノンペンタワー屋上より市街地展望	友廣
3日目 10/19	・ アクセル アジアヒューマン リソーンス社 （カンボジア人ワーカースタッフ送り出し会社）視察 ・ プノンペン大学訪問 ・ ユエタイ社（中国デベロッパー）レクチャー ・ DAISHIN TRADING社（日本食材卸業）レクチャー	為保
4日目 10/20	・ プノンペン市内視察（王宮～独立記念塔） ・ 移動；プノンペン ⇒ シェムリアップ ・ アプサラダンスを見ながらの夕食	為保
5日目 10/21	・ アンコール遺跡群視察 ・ リトルエンジェル孤児院訪問 ・ 帰路；シェムリアップ ⇒ ハノイ ⇒ 福岡（10/22着）	友廣

カンボジア市街地 車窓から



カンボジアサッカー代表チームの本田監督の人気 は相変わらず高い



車はトヨタ、バイクはHONDA



日本の支援で設置された
信号機だけあって、形が
全く日本

カンボジア市街地 車窓から

【日本によるインフラ整備】

- ・北九州市による上下水道整備
- ・鉄道、路線バスへの援助 など

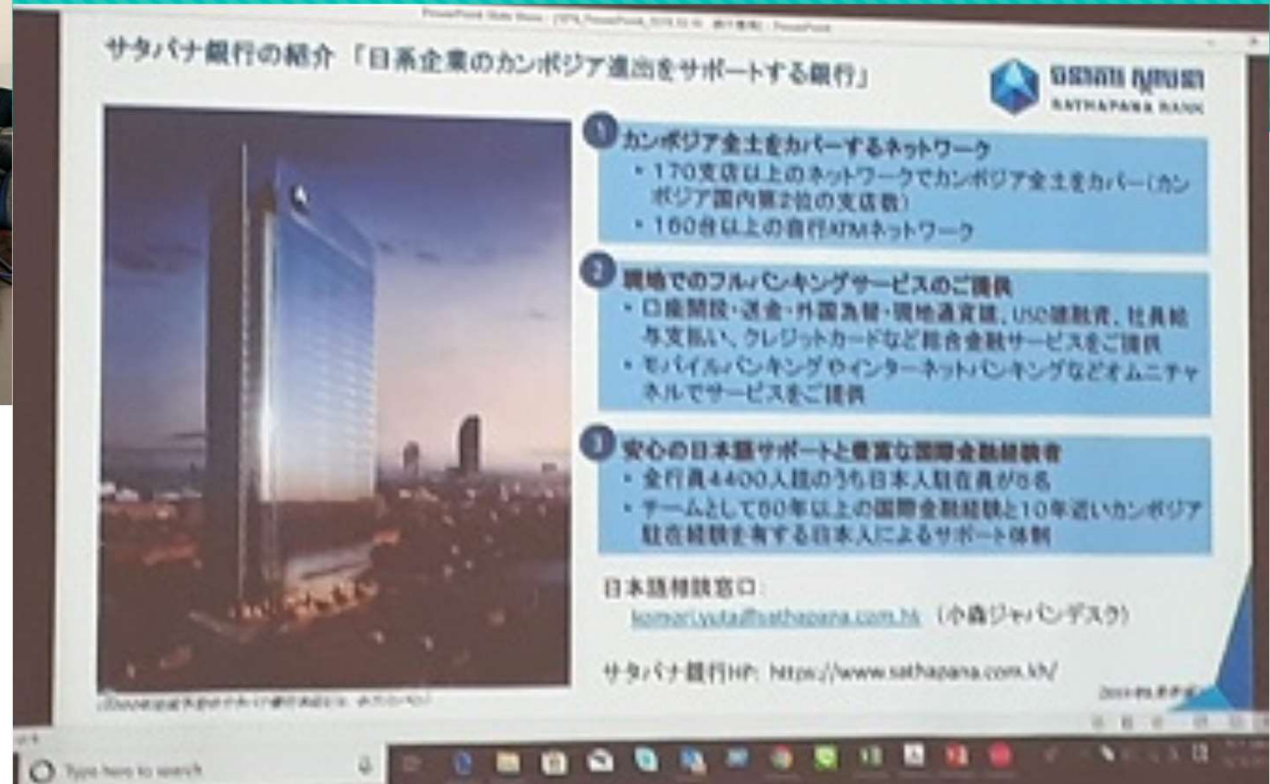


恐ろしいくらい電線の束

2日目 プノンペン サタパナ銀行



黒木頭取代行、他による説明



- ・（株）マルハンが、2008年にマルハンジャパン銀行として設立
- ・2016年にサタパナ社と統合し、サタパナ銀行へ
- ・資産規模はカンボジア国内で第5位、支店数（168店）では第2位、4000名の雇用
- ・デジタルバンキングで若い世代の取り込みに力を入れている
- ・2020年、22階建ての新本社ビル完成の予定

2日目 プノンペン サタパナ銀行



- ・高卒以上は10%以上
- ・GDP成長率は7%で安定。ここ数年も7%以上を予測。インフレ率は3%。
- ・平均年齢25歳 60%が50歳以下で、労働力の将来は明るい
- ・フェイスブックユーザーが四十数% 700万人
- ・カンボジア最大の輸出先はEUで33%、中国は高くない

2日目 プノンペン サタパナ銀行



国が伸びるということは金融が伸びる。
国のためもなる。

中国は中国のための投資



2日目 プノンペン カンボジア大使公邸表敬訪問



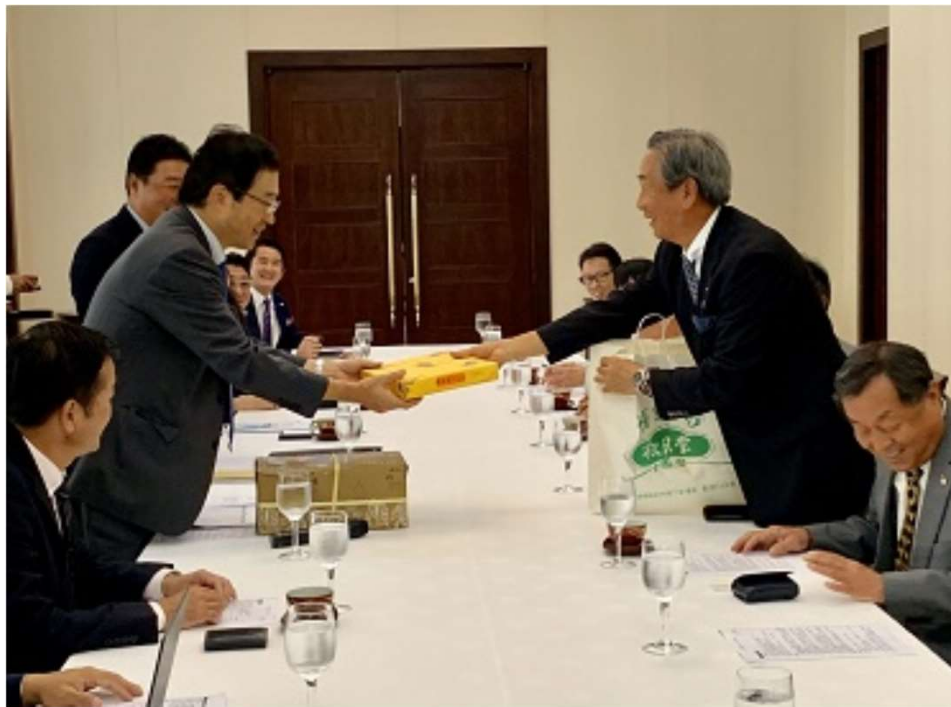
カンボジア大使館hpより

特命全権大使
三上 正裕さま



- ・1ヵ月ほど前に着任されたばかり。
- ・九州大学の非常勤講師として1年に1回程度来福されていた。

2日目 プノンペン カンボジア大使公邸表敬訪問



- ・博多人形と博多通りもんを贈呈



- ・大使よりカンボジアの歴史、政治、
経済情勢などを詳細に紹介いただいた

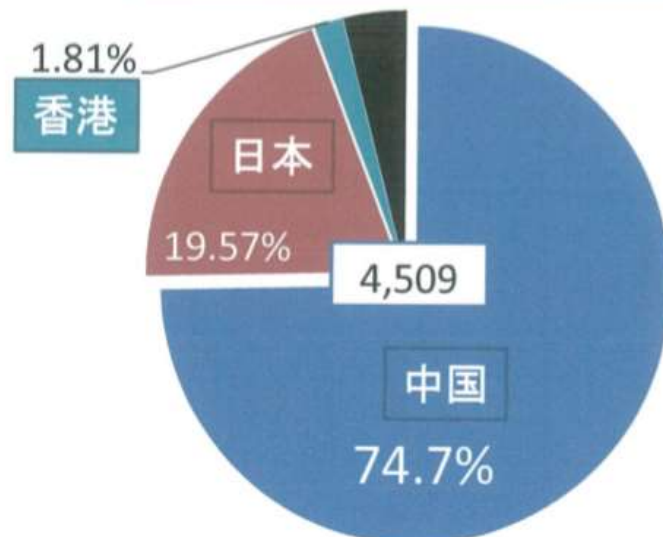
カンボジアの投資動向

単位: 百万米ドル

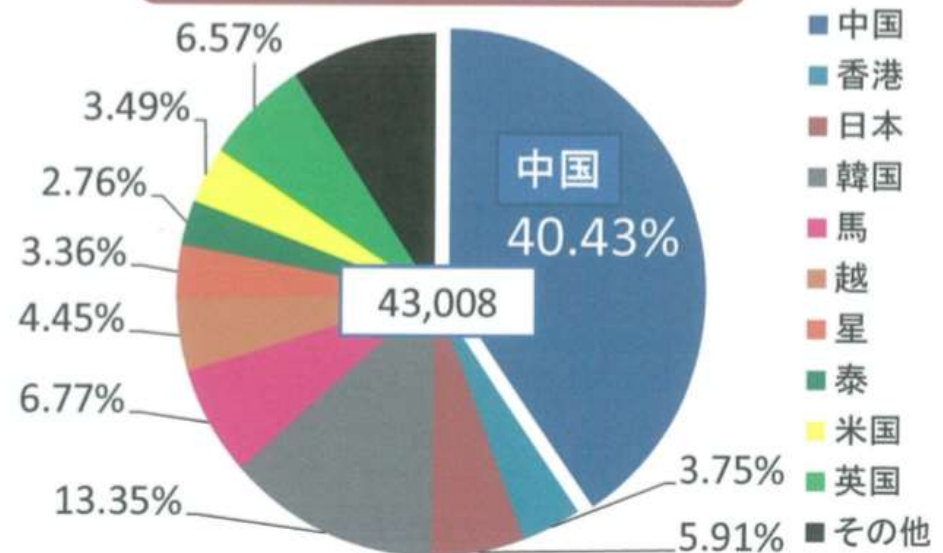
投資額推移(フロー)



2018年投資額内訳



累積額内訳(1994~2018)



(カンボジア大使館資料)

年齢別人口構成（人口ピラミッド）

男

女

基本データ

Male

Cambodia - 2018

Female

総人口：約1,645万人

出席率：1.48%(e)

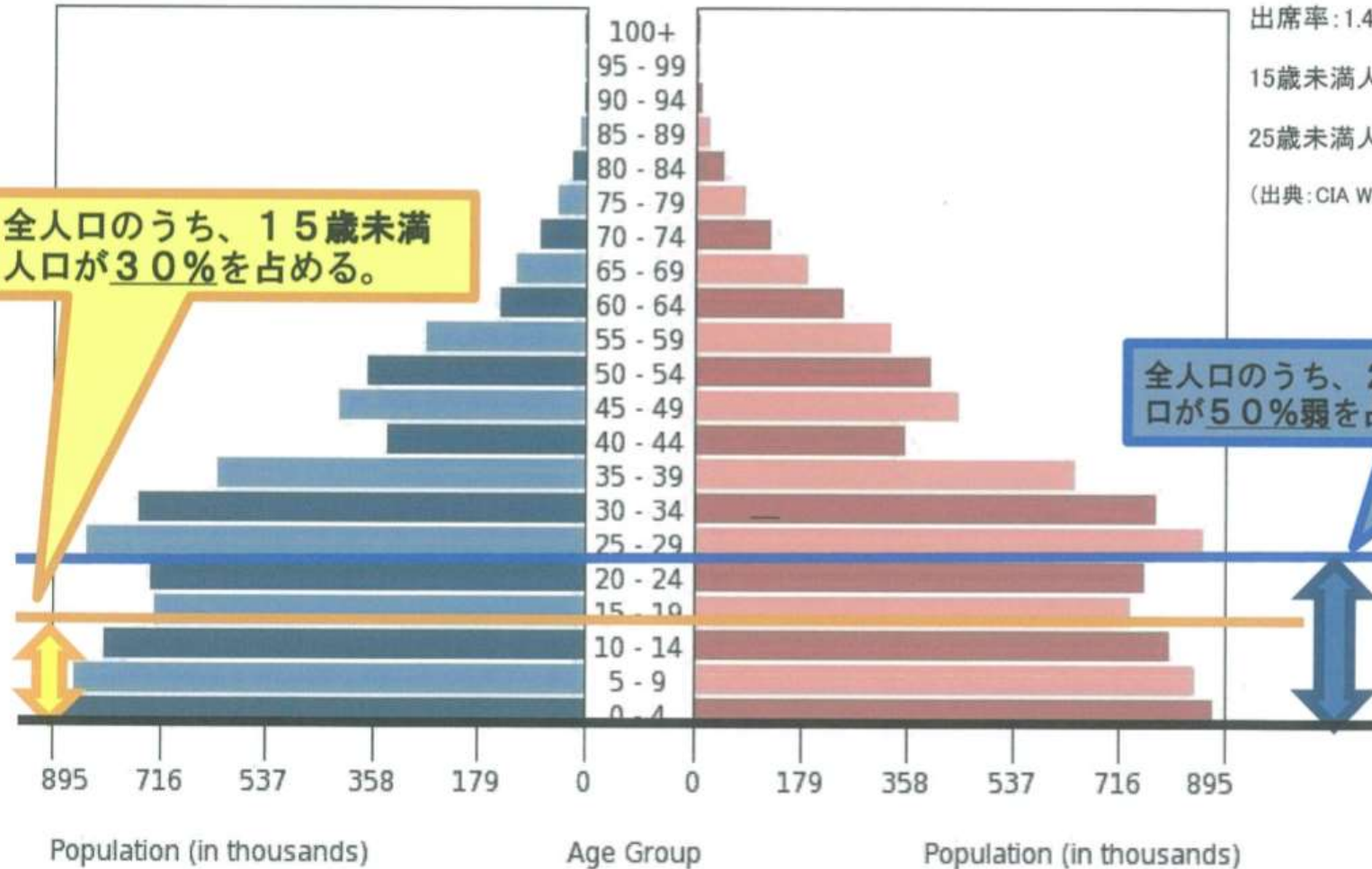
15歳未満人口：約500万人

25歳未満人口：約800万人

(出典：CIA World Factbook)

全人口のうち、15歳未満人口が30%を占める。

全人口のうち、25歳未満人口が50%弱を占める。



出典：CIA World Factbook（2018年）

(カンボジア大使館資料)

(4) 政治：超長期政権が直面する課題

年 政党	2018			2013			2008	2003	1998	1993
	得票数	得票率	議席数	得票数	得票率	議席数	議席数			
人民党	約490万	70.28%	125	約320万	48.80%	68	90	73	64	51
救国党				約290万	44.50%	55				
サム・ランシー党							26	24	15	
人権党							3			
フンソック党	約40万	5.38%	0	約24万	3.70%	0	2	26	43	58
他	約110万	24.34%	0	約20万	3.10%	0	2			11
計	約640万	100%	125	約660万	100%	123	123	123	122	120

本質的課題：汚職・腐敗対策、格差解消、世代交代、
マイクロファイナンス、森林破壊

現状：欧米 「民主主義は死んだ」「支援撤退、制裁」
カンボジア 「欧米のダブルスタンダード」
「メコン地域で唯一民主選挙を実施」

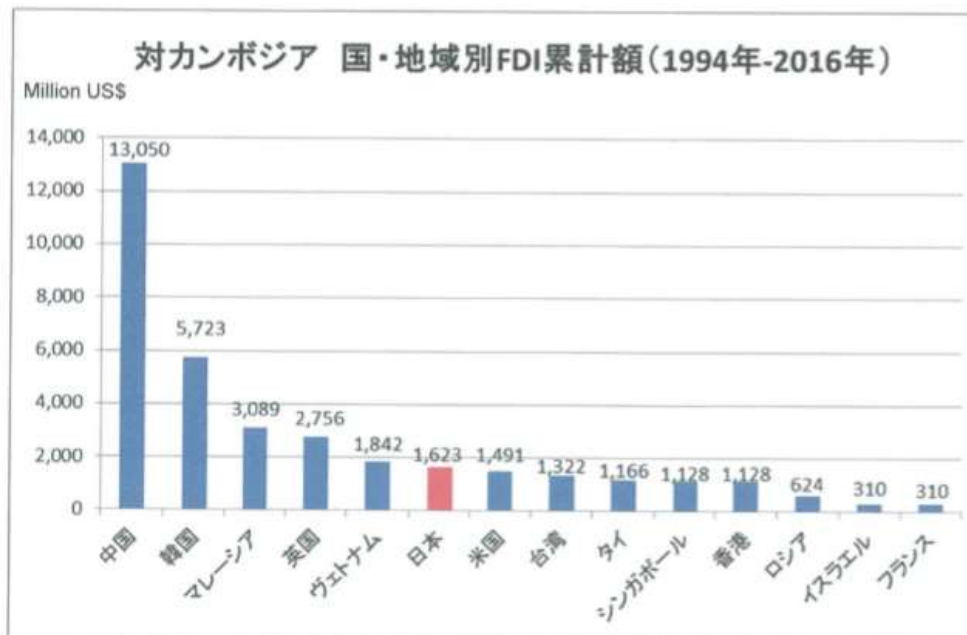
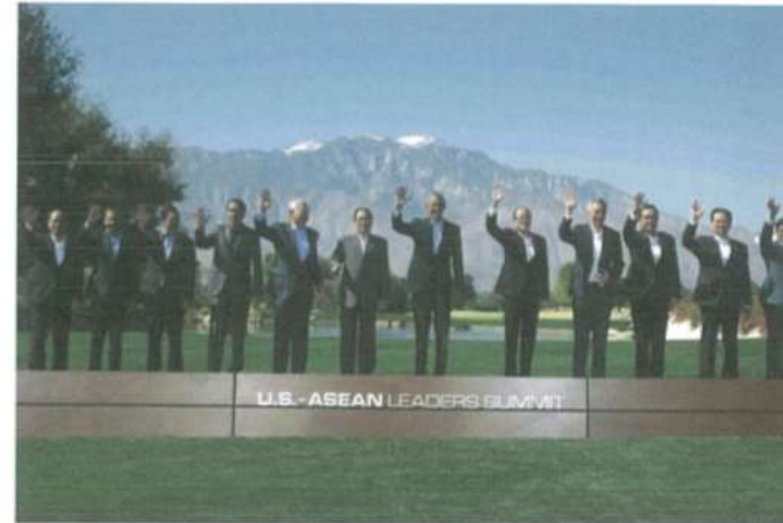
(カンボジア大使館資料)

(5) 外交関係

中国
↓
支援



米国
↓
批判
人権



タイ・越・ASEAN



(カンボジア大使館資料)

(6) 日本とカンボジア ～近年の交流の拡大～

進出日本企業数: 50社(2010年)→192社(2018年)

貿易額: 3.4億ドル(2010年)→20.3億ドル(2018年)

(※日→カ 4.2億ドル カ→日 16.1億ドル)

在留邦人数: 1,800人(2013年)→3,500人(2017年)

日本への国費留学生数: 約1,100人(2018年までの累計)

※3つの国立大学の学長が元留学生

カンボジア人の訪日: 3,673人(2012年)→17,857人(2017年)

※2016年両国間初の直行便が就航

(カンボジア大使館資料)

2日目 プノンペン カンボジア大使公邸表敬訪問



2日目プノンペン

C D C（カンボジア開発評議会）表敬訪問



C D C = カンボジアにおける復興・開発および投資活動における唯一の政府機関。
ワン・ストップ・サービスを提供し、すべての復興・開発・投資プロジェクトに関する評価と意思決定を行う。

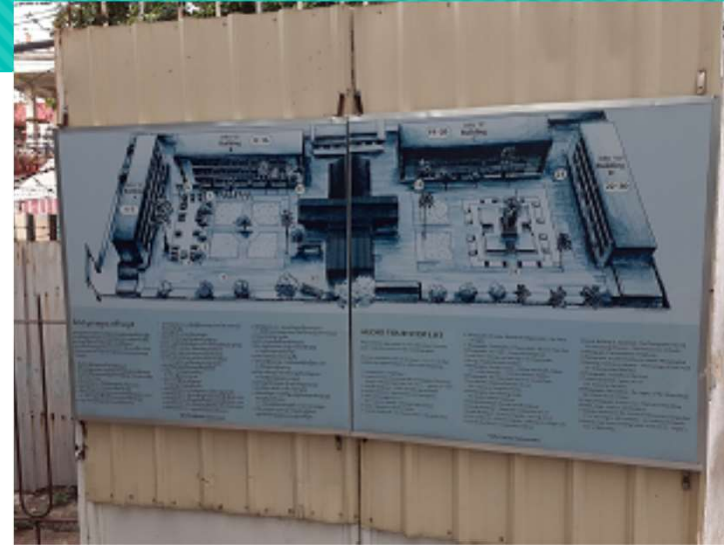
2日目プノンペン

C D C（カンボジア開発評議会）表敬訪問



- 投資が増えレンタル工場を探すのは難しい。
- 工業（モノづくり）、農作物加工品の産業、米や果物を加工し輸出したい。
- 観光業をサポートするビジネスも来てほしい。日本からの投資としては飲食は多くなってきた。
- カンボジアはオープンであり、中国依存ではない。日本の投資が増えるとバランスは良くなる。
- 英語を学ぶ人多い。中国語も増えてきた。日本語は日本に強く行きたいという人くらい。

2日目 プノンペン トゥールスレン虐殺博物館視察



2日目 プノンペン プノンペンタワー屋上より



プノンペンにある高層ビル
現在は、日本企業、韓国企業はすべて退去
させられているらしい。。

